

<p>【技術の名称】 竹中平鋼座屈補剛ブレース (改定1)</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第09-10号 改1 性能証明発効日：2019年12月24日</p> <p>【取得者】 株式会社竹中工務店</p>
---------------------------------------	---

【技術の概要】

本技術は、平鋼をブレース心材とし、鉄筋コンクリート PCa 材で被覆することによって、曲げ座屈しないように補剛した合成ブレースである。PCa 板に平鋼ブレースを内蔵する際、ブレース心材表面に絶縁材を塗布することでコンクリートとの付着を絶縁している。

【改定の内容】

新規：GBRC 性能証明 第09-10号 (2009年7月7日)
改定1：GBRC 性能証明 第09-10号 改1 (2019年12月24日)

- ・ブレース平鋼材料に TMCP385、LY225 を追加
- ・絶縁材にバツファコート 10 を追加
- ・制震ブレース (疲労特性、設計用補正係数) を追加
- ・単材タイプを削除

【技術開発の趣旨】

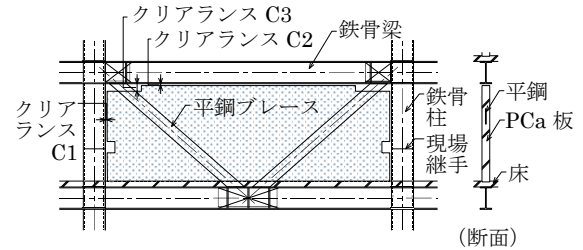
本技術は、鉄骨造や鉄骨鉄筋コンクリート造の高層ホテルの間仕切り壁などに適用し、機能性のみならず、設計で期待する耐力と変形性能を確保することを意図して開発されている。

【性能証明の内容】

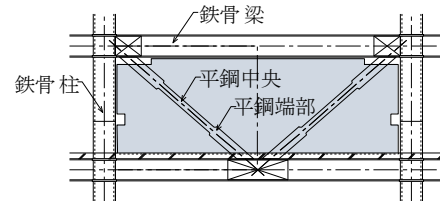
本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「竹中平鋼座屈補剛ブレース設計施工指針」に従って設計・施工された座屈補剛ブレースは、以下の性能を有する。

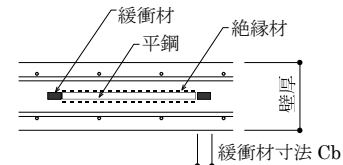
- (1) 圧縮軸力下で引張軸力時と同等の降伏軸力を有する。(耐震・制震)
- (2) 圧縮軸力下で座屈しない筋かい材として取り扱うことができる。(耐震・制震)
- (3) 圧縮、引張の繰返し軸力に対し安定した復元力特性を有する。(耐震・制震)
- (4) 骨組の変形に追従できる十分な変形性能を有する。(耐震・制震)
- (5) 同指針で規定する累積塑性変形性能 (疲労性能) を有する。(制震)



(a) 耐震ブレース



(b) 制震ブレース



(c) 心材 (平鋼) 断面
平鋼ブレースの構成

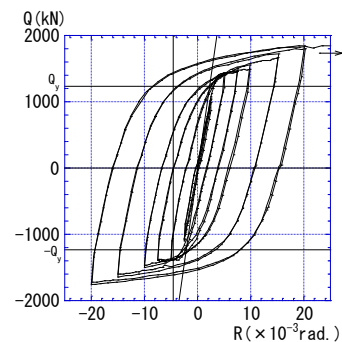


図1 荷重-層間変形角関係

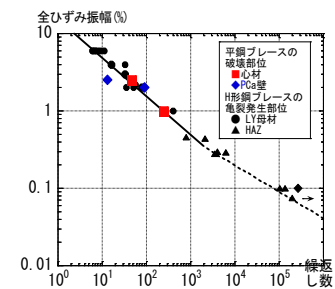


図2 制震ブレースの疲労曲線

【本技術の問合せ先】

株式会社竹中工務店 技術研究所 担当者：小野 喜信
〒270-1395 千葉県印西市大塚 1-5-1

E-mail : ono.yoshinobu@takenaka.co.jp

TEL : 080-6720-6271 FAX : 0476-47-3050